



フィッシャーUSマイクロ株式ファンド

設定日 2015年8月10日 決算日 原則 8月10日

追加型投信／海外／株式
2024年7月31日現在

基準価額の推移(2015年8月10日～2024年7月31日)

(設定日前日を10,000としております)



・基準価額は、信託報酬控除後の価額です。信託報酬率については、後記の「信託報酬」をご覧ください。
・分配金再投資基準価額は、税引前分配金を再投資したのとして計算を行い表示しています。

基準価額

・基準価額および前月比は分配落後です。
・基準価額は当ファンドの信託報酬控除後の価額です。

7月末	前月比	6月末
25,204 円	8.5 %	23,235 円

基準価額の騰落率

・基準価額の騰落率は、税引前分配金を再投資したのとして計算を行い表示しています。

1ヵ月	8.5 %
3ヵ月	8.9 %
6ヵ月	14.1 %
1年	23.2 %
3年	56.2 %
5年	124.9 %
設定来	152.0 %

資産構成

内訳	7月末	6月末
外国株式	98.4 %	99.0 %
外国投資証券	1.2 %	1.2 %
その他資産	0.4 %	▲0.2 %
純資産	18,316 百万円	17,223 百万円
元本	7,267 百万円	7,412 百万円

・計理処理の関係上、組入比率が一時的に100%を超える場合があります。

分配金の推移 (1万口当たり、税引前)

2023年8月	0 円
2022年8月	0 円
2021年8月	0 円
2020年8月	0 円
設定来合計	0 円

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。



フィッシャーUSマイクロ株式ファンド

2024年7月31日現在

外国株式等組入上位10銘柄

※特定の銘柄の推奨を目的としたものではありません。また、将来の値動き等を示唆するものではありません。

銘柄名	セクター	比率	銘柄解説
1 PIPER SANDLER COMPANIES	金融	3.0%	金融サービス会社。個人や法人向けに投資銀行業務やM&A助言、資金調達などの金融サービスを提供する。
2 M/I HOMES INC	一般消費財・サービス	2.4%	住宅会社。一戸建て専門の住宅会社として、M/I Homes、Showcase Homesブランドの建売住宅を販売する。
3 HYSTER-YALE INC	資本財・サービス	2.3%	物流関連会社。製造に用いる材料や部品、半製品などの物品の移動、搬送などに関連した機器の設計・製造・販売に従事する。
4 ASTRONICS CORP	資本財・サービス	2.1%	航空宇宙・防衛・エレクトロニクス産業に向けて、高性能発電システム・照明および安全システム・航空電子工学製品等の設計・製造を行う。
5 CENTRAL PACIFIC FINANCIAL CO	金融	2.1%	ハワイ州ホノルルを拠点とし、ハワイ全域で支店を展開し、様々な商業銀行サービスを提供する。
6 FORMFACTOR INC	情報技術	2.1%	最先端ウェアハブプロブカードの設計・開発・製造会社。デジタル家電に組み込まれている半導体の製品良否を判定する検査装置であるプロブカードを主として取り扱っている。
7 QCR HOLDINGS INC	金融	1.9%	主にイリノイ州やアリゾナ州にて、法人および個人向けに銀行業務、信託業、資産管理サービスなどを提供する金融サービス会社。
8 FIRST FINANCIAL CORP INDIANA	金融	1.9%	金融サービス会社。主にインディアナ州を拠点とし、預貯金、貸付、信託サービス、投資商品など幅広いサービスを提供する。
9 GERMAN AMERICAN BANCORP INC	金融	1.8%	インディアナ州およびケンタッキー州に支店を展開し、個人・法人向けにローンやファイナンシャルプランニング、各種保険商品などの金融サービスを提供する。
10 QUANEX BUILDING PRODUCTS CORP	資本財・サービス	1.7%	住宅関連製品メーカー。相手先の商標にて、キッチンやバスの設備などの製品を製造する。
組入上位10銘柄合計比率		21.3%	株式等組入銘柄数 98銘柄

- ・比率は、純資産総額に対する割合です。
- ・比率は、小数第2位を四捨五入した数字です。
- ・セクターは、世界産業分類基準(GICS)です。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。



アセットマネジメントOne株式会社



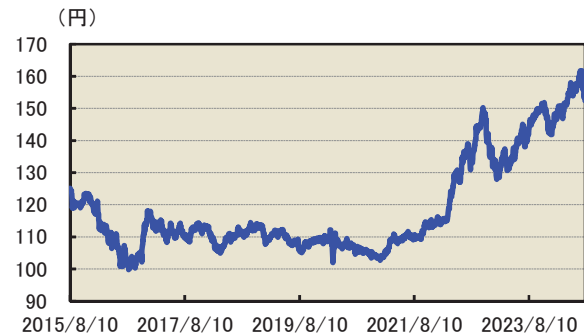
フィッシャーUSマイクロ株式ファンド

2024年7月31日現在

外国株式等組入セクター比率

セクター	構成比
1 金融	29.5%
2 ヘルスケア	19.3%
3 資本財・サービス	17.7%
4 情報技術	13.1%
5 一般消費財・サービス	9.4%
6 エネルギー	5.9%
7 素材	3.6%
8 不動産	1.2%
9 生活必需品	0.4%
10 -	-

為替(米ドル/円)の推移(設定来)



- ・構成比は、組入株式等全体を100%とした割合です。
- ・構成比は、小数第2位を四捨五入した数字です。
- ・為替は、三菱UFJ銀行発表の数字です。
- ・為替は、参考のため掲載しているもので、当ファンドで組み入れる外国株式等の将来の運用成果や市況変動を示唆するものではありません。
- ・セクターは、世界産業分類基準(GICS)です。

ファンドマネージャーのコメント ・あくまで作成時点での見解等を開示したもので、将来の市場環境の変動やファンドの値動き等を保証するものではありません。

月間の運用経過

7月の米国株式市場は概ね横ばいとなりました。前月までの流れを受け継ぎ、月初より市場は上昇基調を維持しました。しかし、同国大統領選挙に関する不透明感の高まりや、インフレ圧力の減退による早期の利下げ期待などが材料視され、これまで市場をけん引してきた大型でグロース色の強い情報技術関連銘柄が値を下げ、出遅れ感が目立っていた中小型やバリュー色の強い銘柄群が注目されるなど物色対象が変化したことから、月の半ば以降は市場はやや軟調になりました。業種では金融や不動産などが相対的に優位であった一方、情報技術などの劣後が目立ちました。大型株が弱含んだ一方、当ファンドの主な投資対象であるマイクロ株を含む中小型株は大幅に上昇しました。スタイルではバリューが比較的優位となりました。保有銘柄では、四半期業績への期待感が高まった住宅メーカーのM/Iホームズなどが上昇しました。一方、これまでの株価の上昇を受け利益確定目的とみられる売り圧力が強まった半導体メーカーのフォームファクターなどが下落しました。当月は、個別銘柄の株価変動や売買の結果、金融の組入れが若干増えた一方、一般消費財・サービスの組入れが若干減りました。※月末前営業日の数字(米ドルベース)を基準にコメントを記載しています。

今後の運用方針

物価上昇圧力や個人消費の動向、銀行の貸し出し姿勢、企業の業績見通しなどについて引き続き注意深くモニターし、米国景気の状態を慎重に判断する必要があると考えています。ただし、米国経済の成長は限定的になるものの、市場の一部で警戒されていたような水準よりも良好な状態にあると見込んでいます。また、現時点では大統領選挙を起因とする政治リスクは大きくはないと判断しています。2022年の大幅な下落から、これまでに市場は相応に反発上昇したものの、投資家心理は依然として過度に楽観的ではなく、市場の期待と実体経済との間にも乖離があり、事前予想を上回る経済統計や企業業績の発表などが続くにつれ、マイクロ株を含む米国市場全体がさらに上昇に向かうと見込んでいます。経済成長が限定的な中でも比較の見通しが立ちやすい業種・銘柄や、景気の回復局面で物色されやすい銘柄を組み入れるなどポートフォリオを調整していますが、今後も市場環境に応じて適宜対応していく方針です。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。



フィッシャーUSマイクロ株式ファンド

当ファンドは、主として米国の株式に投資します。組み入れた株式の値動きや、為替相場の変動などの影響により基準価額が変動しますので、これにより投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。これらの運用による損益は、すべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、当ファンドは元本が保証されているものではありません。

ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

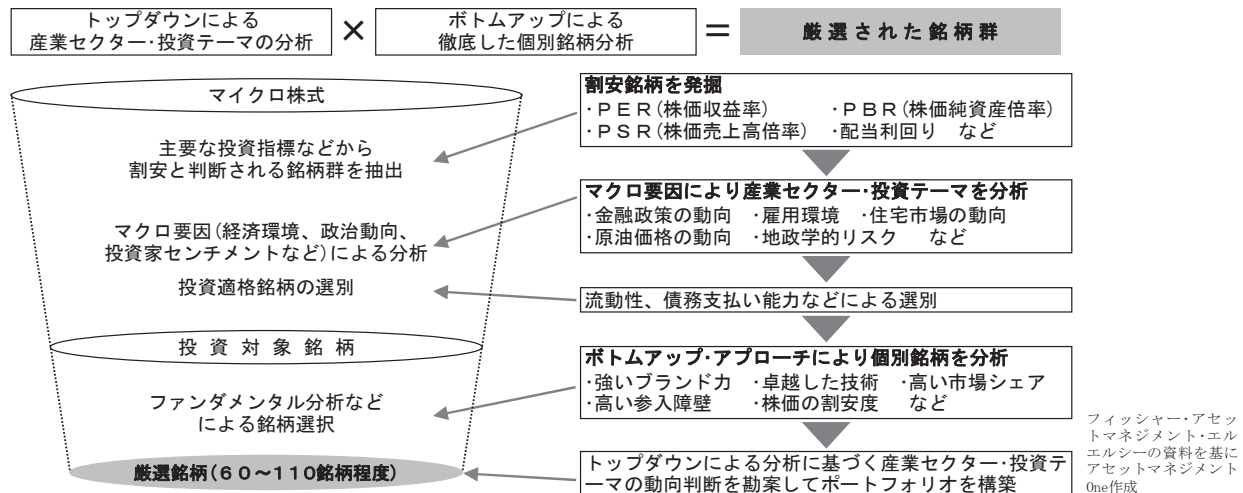
1. 米国マイクロ株式に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して積極的な運用を行います。

- ◆主として米国の金融商品取引所に上場する株式(上場予定を含みます。)のうち時価総額が特に小さいマイクロ・キャップの株式(マイクロ株式)に投資します。
- ◆株式の組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。
- ◆外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
※当ファンドにおける米国マイクロ株式とは、米国の金融商品取引所に上場する株式の時価総額順において、およそ2,000位よりも下に位置する時価総額が特に小さい銘柄を指します。これは当ファンドにおける定義であり、一般的な定義とは異なる場合があります。
※時価総額の変動などにより、当ファンドが保有する株式がマイクロ株式から外れる場合があります。

2. 主要な投資指標などから割安と判断される銘柄群のなかから、長期的に値上がりが期待できる銘柄に分散投資を行います。

- ◆ポートフォリオの構築にあたっては、米国の経済動向や各産業セクター動向を調査・分析するトップダウン・アプローチおよび個別企業の業績や競争力などを精査するボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行います。
- ◆株式の運用指図に係る権限をフィッシャー・アセットマネジメント・エルエルシーに委託します。

<運用プロセス>



※運用プロセスは、今後予告なく変更される場合があります。
※上記は当ファンドにおける定義であり、一般的な定義とは異なる場合があります。
※時価総額の変動などにより、当ファンドが保有する株式がマイクロ株式から外れる場合があります。
※マクロ要因による産業セクター・投資テーマ分析や、ボトムアップ・アプローチによる個別銘柄分析に関する記載は例示であり、これに限られるものではありません。

3. 原則として、年1回(毎年8月10日。休業日の場合は翌営業日。)の決算時に、収益の分配を行います。

- ◆分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)などの全額とします。
- ◆分配金額は、基準価額水準や市況動向などを勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- ◇運用状況により分配金額は変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。





フィッシャーUSマイクロ株式ファンド

主な投資リスクと費用（くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください）

当ファンドは、値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

株価変動リスク	株式の価格は、国内外の政治・経済・社会情勢の変化、金利動向、発行企業の業績・経営状況の変化、市場の需給関係などの影響を受け変動します。一般に、株価が下落した場合にはその影響を受け、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。一般的にマイクロ・キャップの株式は、株式市場の平均に比べて価格変動が大きくなる傾向があるため、株価変動リスクが相対的に高くなる可能性があります。
為替変動リスク	外貨建資産は、為替相場の変動により円換算価格が変動します。一般に、保有外貨建資産が現地通貨ベースで値上がりした場合でも、投資先の通貨に対して円高となった場合には、当該外貨建資産の円換算価格が下落し、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。
流動性リスク	有価証券などを売買する際、当該有価証券などの市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合には、希望する時期に、希望する価格で、希望する数量を売買することができない可能性があります。特に流動性の低い有価証券などを売却する場合にはその影響を受け、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。一般的にマイクロ・キャップの株式は、株式市場の平均に比べて時価総額が小さく取引量が少ないため、流動性リスクが相対的に高くなる可能性があります。
信用リスク	有価証券などの発行体が業績悪化・経営不振あるいは倒産に陥った場合、当該有価証券の価値が大きく減少すること、もしくは無くなる場合があります。また、有価証券の信用力の低下や格付けの引き下げ、債務不履行が生じた場合には、当該有価証券の価格は下落します。これらの影響を受け、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。
カントリーリスク	投資対象国・地域の政治経済情勢、通貨規制、資本規制、税制などの要因によって資産価格や通貨価値が大きく変動する場合があります。これらの影響を受け、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。

費用の詳細につきましては、当資料中の「ファンドの費用」および投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

◆収益分配金に関する留意事項◆

- 投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。なお、分配金の有無や金額は確定したものではありません。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払い戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

世界産業分類基準(GICS)は、MSCI Inc.(MSCI)およびStandard & Poor's Financial Services LLC(S&P)により開発された、MSCIおよびS&Pの独占的権利およびサービスマークであり、アセットマネジメントOne株式会社に対し、その使用が許諾されたものです。MSCI、S&P、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類(並びにこれらの使用から得られる結果)に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、MSCI、S&P、それらの関係会社、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害(逸失利益を含みます。)につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。





フィッシャーUSマイクロ株式ファンド

お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

購入単位	販売会社が定める単位(当初元本1口=1円)
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として営業日の午後3時までには販売会社が受けたものを当日分のお申込みとします。 ※申込締切時間は2024年11月5日より午後3時30分までとなる予定です。なお、申込締切時間は販売会社によって異なる場合があります。
購入・換金申込不可日	以下のいずれかに該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行の休業日
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受けた購入・換金のお申込みを取り消す場合があります。
信託期間	2045年8月10日まで(2015年8月10日設定)
繰上償還	次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了(繰上償還)することがあります。 ・受益権の総口数が30億口を下回った場合 ・信託契約を解約することが受益者のため有利であると認める場合 ・やむを得ない事情が発生した場合
決算日	毎年8月10日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。 ※お申込コースには、「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。ただし、販売会社によっては、どちらか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳細は販売会社までお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度(NISA)の適用対象となります。当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※原則、収益分配金の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となる場合があります。

ファンドの費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

下記の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。
※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

●投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入価額に、 3.3%(税抜3.0%) を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額となります。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.5% の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。
●投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対して 年率2.035%(税抜1.85%) ※運用管理費用(信託報酬)は、毎日計上(ファンドの基準価額に反映)され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。 ※委託会社の信託報酬には、当ファンドの株式の運用の指図に関する権限の委託を受けた投資顧問会社(フィッシャー・アセットマネジメント・エルエルシー)に対する報酬(当ファンドの信託財産の純資産総額に対して年率0.8%)が含まれます。
その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。 ・組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・信託事務の処理に要する諸費用 ・外国での資産の保管等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 等 監査費用は毎日計上(ファンドの基準価額に反映)され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、その他の費用等はその都度ファンドから支払われます。 ※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

当資料はファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。後述の「投資信託ご購入の注意」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。





フィッシャーUSマイクロ株式ファンド

投資信託ご購入の注意

投資信託は、

- ① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- ③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。
- お申込みに際しては、販売会社からお渡す投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、主に国内外の株式、公社債および不動産投資信託などの値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をします。市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

◆ファンドの関係法人 ◆

- <委託会社>アセットマネジメントOne株式会社
[ファンドの運用の指図を行う者]
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会:一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
- <受託会社>みずほ信託銀行株式会社
[ファンドの財産の保管および管理を行う者]
- <販売会社>販売会社一覧をご覧ください
- <投資顧問会社>フィッシャー・アセットマネジメント・エルエルシー
[運用指図に関する権限の一部委託を受け、株式の運用指図を行います。]

◆委託会社の照会先 ◆

- アセットマネジメントOne株式会社
コールセンター 0120-104-694
(受付時間:営業日の午前9時~午後5時)
- ホームページ URL <https://www.am-one.co.jp/>



フィッシャーUSマイクロ株式ファンド

販売会社(お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)

○印は協会への加入を意味します。

2024年8月13日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
みずほ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第94号	○	○	○	○	

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。

また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

<備考欄について>

※1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。

※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。

※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

(原則、金融機関コード順)